

平成24年度行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	水質環境基準検討費		担当部局庁	水・大気環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	水環境課		水環境課長 北村 匡		
会計区分	一般会計		施策名	3-3 水環境の保全(海洋環境の保全を含む)				
根拠法令(具体的な条項も記載)	環境基本法第十六条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境基準は公害から国民の健康や生活環境その他の利益を保護するために、環境上守られるべき条件を定めるものであり、そのため人の健康を保護する観点及び生活環境を保全する観点から、適切な科学的判断の基に、必要な環境基準等の設定及び見直しを行う。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	環境基本法に基づく水質汚濁に係る環境基準は、健康を保護する観点(健康項目)及び生活環境を保全する観点(生活環境項目)から維持することが望ましい環境上の条件として定められ、水環境保全行政の目標となるものである。環境基準は、常に適切な科学的判断が加えられ必要な改定がなされなければならないとされており、本事業では、人の健康及び生活環境の維持を目的とし、化学物質の毒性評価や水環境中の存在状況データ等、最新の科学的知見に基づく適切な科学的判断の基に、必要な環境基準等の設定及び見直し並びに類型指定の設定及び見直し検討を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	0	0	0	-		
		繰越し等	0	0	0	-		
		計	144	321	237	186	170	
	執行額	123	285	217				
執行率(%)		85.4%	88.8%	91.6%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	環境基準項目等の追加、基準値の見直し及び水域類型あてはめを行うための情報収集・検討を行う事業であり、定量的な成果目標を設定することがそぐわない事業である。		成果実績	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業により調査・検討した知見により、環境基準項目等の追加、基準値の見直しがなされた状況(環境基準項目等の追加、基準値の見直し及び水域類型あてはめを行うための情報収集・検討を行う事業であり、定量的な活動指標を設定することは困難。)		活動実績(当初見込み)	健康項目	・1,4-ジオキサンの環境基準へ追加 ・1,1-ジクロロエチレンの基準値見直し		カドミウムの基準値見直し	(・トリクロロエチレン等の基準値見直し等)
				生活環境項目		・4河川水域、4湖沼水域について、水域類型指定見直し		(・2湖沼について、水域類型指定見直しを検討)
				水生生物	・10河川、1湖沼の計11水域について水域類型を指定	・10河川について水域類型を指定	・2海域について水域類型を指定(答申) ・ノニルフェノールを環境基準へ追加(答申)	(・瀬戸内海について水域類型を指定) (・LAS等の環境基準追加等)
単位当たりコスト	-		(円/)	算出根拠	本事業は、環境基準項目等の追加、基準値の見直し及び水域類型あてはめを行うことを目的とした検討及び調査を行うものであり、単位当たりのコストを算出することは不可能。			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	186	170	調査項目数や調査地点数について見直し等を行ったことによる減。				
	計	186	170					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基準は公害から国民の健康や生活環境その他の利益を保護するために必要なものであり、常に適切な科学的判断が加えられ必要な改定がなされなければならない。 ・全国的な環境管理施策を講じて、公共用水域における濃度の低減を図る必要が生じることから国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・総合評価落札方式を活用し、最大限の成果が得られるよう総合評価提案書審査委員会を設置し、業者を選定している。 ・化学物質等の環境基準化等の検討に必要な費用・用途に使用している。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の目的を達成するために最も実効性の高い手段であると考えられる。 ・活動実績は、ほぼ見込みどおりである。 ・業務の成果は、化学物質等の環境基準化等検討のための資料として十分に活用している。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>○今後も引き続き、競争性の高い調達に努めるとともに、民間の知見と技術を活用しつつ、予算の効率的、効果的な執行に努めていく必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>調査・検討内容の重点化を図り、概算要求額の縮減に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>業務内容を精査し、調査項目数や調査地点数について見直し等を行い、予算額のさらなる縮減を図った。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p><事業仕分け第2弾> 事業番号A-43 (環境基準検討費の一部の事業) (事業名) 平成21年度健全な水環境保全のための魚類繁殖場調査及び生物多様性保全活動支援ツールの開発検討業務 (請負事業者名) 社団法人日本の水をきれいにする会 (事業費) 144百万円の内10百万円 (事業内容) 生活環境項目の一部である水生生物の保全に係る環境基準の水域類型指定を検討するための基礎情報の収集 生物多様性保全に係る普及啓発資料(案)の作成及び生物多様性の簡易評価手法(案)の検討</p> <p>評価結果: 事業の廃止</p> <p>とりまとめコメント: 環境省の委託調査として行う必要があるのかどうか、もっと各省庁横断的観点から見直すべき、事業成果が乏しいため廃止すべき、発注側の環境省の姿勢について問題、との強い意見が出ている。調査能力の欠如の問題、適格性の問題等を含めて、この事業については廃止とさせていただきたい。なお、環境省においては、このような種類の調査を行う場合に、実施体制、目的を十分に確認して発注すべきことを付言しておきたい。</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	073、074の一部	平成23年行政事業レビュー	061

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

環境省
217百万円
事業の企画・立案

A【総合評価】株式会社 環境計画研究所 11百万円
健康項目設定等に係る調査

B【総合評価】独立行政法人国立環境研究所 58百万円
水生生物に関する新たな環境基準策定に係る調査

C【総合評価】株式会社環境調査技術研究所 4百万円
水生生物を用いた評価手法に関する検討

D【一般競争】いであ株式会社 13百万円
化学物質の水環境中の存在状況調査

E【総合評価】株式会社総合環境計画 7百万円
生活環境項目類型指定・見直しに係る調査

F【総合評価】いであ株式会社 12百万円
生活環境項目に係る水質調査

G【総合評価】株式会社日水コン 19百万円
生活環境項目の新規基準等に係る調査

H【一般競争】株式会社フィスコ 5百万円
水生生物類型指定に係る調査

I【随意契約(H22に複数年を前提とした総合評価を実施)】
いであ株式会社 87百万円
下層DO等を用いた水質評価を行うための現地調査

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに最大の金額
 が支出されている者につ
 いて記載する。費目と使途の
 双方で実情が分かるよう
 に記載)

A. 株式会社環境計画研究所					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	11			
計		11	計		0
B. 独立行政法人国立環境研究所					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	58			
計		58	計		0
C. 株式会社環境調査技術研究所					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	4			
計		4	計		0
D. いであ株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	13			
計		13	計		0
E. 株式会社総合環境計画					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	7			
計		7	計		0
F. いであ株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	12			
計		12	計		0
G. 株式会社日水コン					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	19			
計		19	計		0
H. 株式会社フィスコ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	5			
計		5	計		0
I. いであ株式会社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	87			
計		87	計		0

支出先上位10者リスト

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
A.					
1	株式会社 環境計画研究所	健康項目設定等に係る調査	11	1	非公表
B.					
1	独立行政法人国立環境研究所	水生生物に関する新たな環境基準策定に係る調査	58	1	非公表
C.					
1	株式会社環境調査技術研究所	水生生物を用いた評価手法に関する検討	4	3	非公表
D.					
1	いであ株式会社	化学物質の水環境中の存在状況調査	13	2	非公表
E.					
1	株式会社総合環境計画	生活環境項目に係る類型指定・見直しに係る調査	7	2	非公表
F.					
1	いであ株式会社	生活環境項目に係る水質調査	12	1	非公表
G.					
1	株式会社日水コン	生活環境項目の新規基準項目等に係る調査	19	1	非公表
H.					
1	株式会社フィスコ	水生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務	5	4	非公表
I.					
1	いであ株式会社	下層DO等を用いた水質評価を行うための現地調査	87	随意契約	-
J.					
1					
K.					
1					
L.					
1					
M.					
1					
N.					
1					
O.					
1					
P.					
1					
Q.					
1					